

あおり漁連

資源有限漁業無限

No.
119



アブラツノザメの大漁で賑わう三厩漁港

CNTENTS

水産基本政策大綱及び改革プログラムに係る説明会開催	— 1
漁協組合長・参事ブロック別会議の開催	— 4
青森県漁協専務参事会「平成11年度通常総会・研修会」開催	— 5
6月18日むつ湾「ホタテの日」記念イベント開催	— 5
第5回全国青年・女性漁業者交流大会	— 6
アワビ採捕制限の改正に係る陳情	— 7
陸奥湾トゲクリガニ資源管理スタート	— 8
県内漁協組合長改選報告	— 9
青森県漁連人事異動	— 9
県内漁協紹介（三厩村漁協）	— 10
主な水産に関する動き（1月～3月）	— 11



2000 5

水産基本政策大綱及び改革プログラムによる説明会を開催

去る三月十三日、県水産ビルにおいて水産庁資源管理部遊漁・海面利用室長の濱田研一氏を講師に、水産基本政策大綱及び改革プログラムについての説明会を開催した。説明会には、組合長・担当職員等百二十名が参加した。

この水産基本政策大綱は、これまで、水産行政は、昭和三十八年に制定された沿岸漁業等振興法に示された方向に沿って展開され、漁業の近代化・生産性の向上に一定の成果を上げてきましたが、今後、世界的に水産物需給が逼迫することも予想されている中で、水産業をめぐる現下の厳しい事態における水産物の安定供給をはじめ、二十一世紀における安全で豊かな生活を求める国民の要請を踏まえ、これまでの水産政策を国民全体の視点に立つて抜本的に見直し、将来の目指すべき水産業・漁業地域の姿を明確に提示する必要がある。

今後は、基本法として明確にし、改革プログラムに沿って平成十三年の通常国会に

おいて水産基本法（仮称）の制定、漁業法等の関係法制度の改正等を行っていくこととしております。

水産基本政策大綱のポイントは以下のとおりです。

政策を国民全体の視点に立つて抜本的に見直し、

・二百海里体制の下で、我が国周辺水域における水産資源の適切な保存管理と持続的利用を基本とする枠組みを構築し、

・漁業のみならず加工・流通等の関連産業も含めた水産業全体の発展を図り、

・国民への水産物の安定供給や漁業地域の活性化等の国民的課題にも対応しうる政策として再構築するため、

新たな政策理念と基本的な施策方向を、水産基本法（仮称）として制定するとともに、プログラムに沿って、以下の施策を具体化する。

2、具体的施策の展開方向

（1）水産資源の適正な管理と持続的利用

①広域的な資源の保存・管理体制の確立

②資源回復計画の策定

③資源回復措置の実施

・減船、休漁、体長制限、漁具・漁法制限等による漁獲努力量の削減

水産基本政策大綱のポイント

1、基本的考え方

我が国の水産政策について、これまでの



水産庁 濱田講師

- ・TAC制度の厳格な運用（資源水準に即したTACの設定）
- ・つくり育てる漁業による資源の積極的培養
- ・漁場環境・生態系の保全
- ④遊漁の適切な管理
- ⑤漁場環境・生態系の保全
- ⑥責任ある遠洋漁業の実践と国際的資源管理への貢献
- （2）漁業管理制度（漁業権、漁業許可、漁船管理等）の見直し
- ①資源の適切な管理と持続的利用の体制の確立
 - 漁業調整委員会制度の見直し
- ②漁業経営の効率化・安定化と漁業の担い手の確保
 - 漁業権、漁業許可における新規参入、企業的経営の促進
 - ③地域性の反映→地域の実情に応じた漁業権制度等の運用
- （3）漁業の担い手の確保と経営の安定
 - ①中核的漁業者協業対の育成
 - 中核的漁業者協業対の取組の認定と施策の優先実施
 - ②中小漁業の経営基盤の強化
 - 漁業操業の規制緩和、減船、金融措
 - （6）効率的・効果的な水産基盤の整備
 - ①水産基盤整備の一括実施と総合的な計

置を通じた経営改善

画策定

- （3）資源回復措置の実施に伴う経営安定対策
 - 減船、休漁等に対する新たな支援の仕組み
- （4）水産物流通の効率化、水産加工業の体质強化と消費者対策の充実
 - ①产地流通体制の整備
 - 产地市場統合の推進
 - ②水産加工業の経営体質強化
 - 協業化の推進、資源回復措置に対応した原料確保
 - ③消費者への情報提供
 - 魚食普及と魚食文化の継承、水産物の原産地等表示の実施
- （7）漁協の役割の明確化と事業・組織のあり方の見直し
 - ①合併の一層の促進
 - 農水産業協同組合貯金保険制度の見直し
 - ②信用事業の基盤強化等

→事業の見直しと国・都道府県における総合的な計画策定

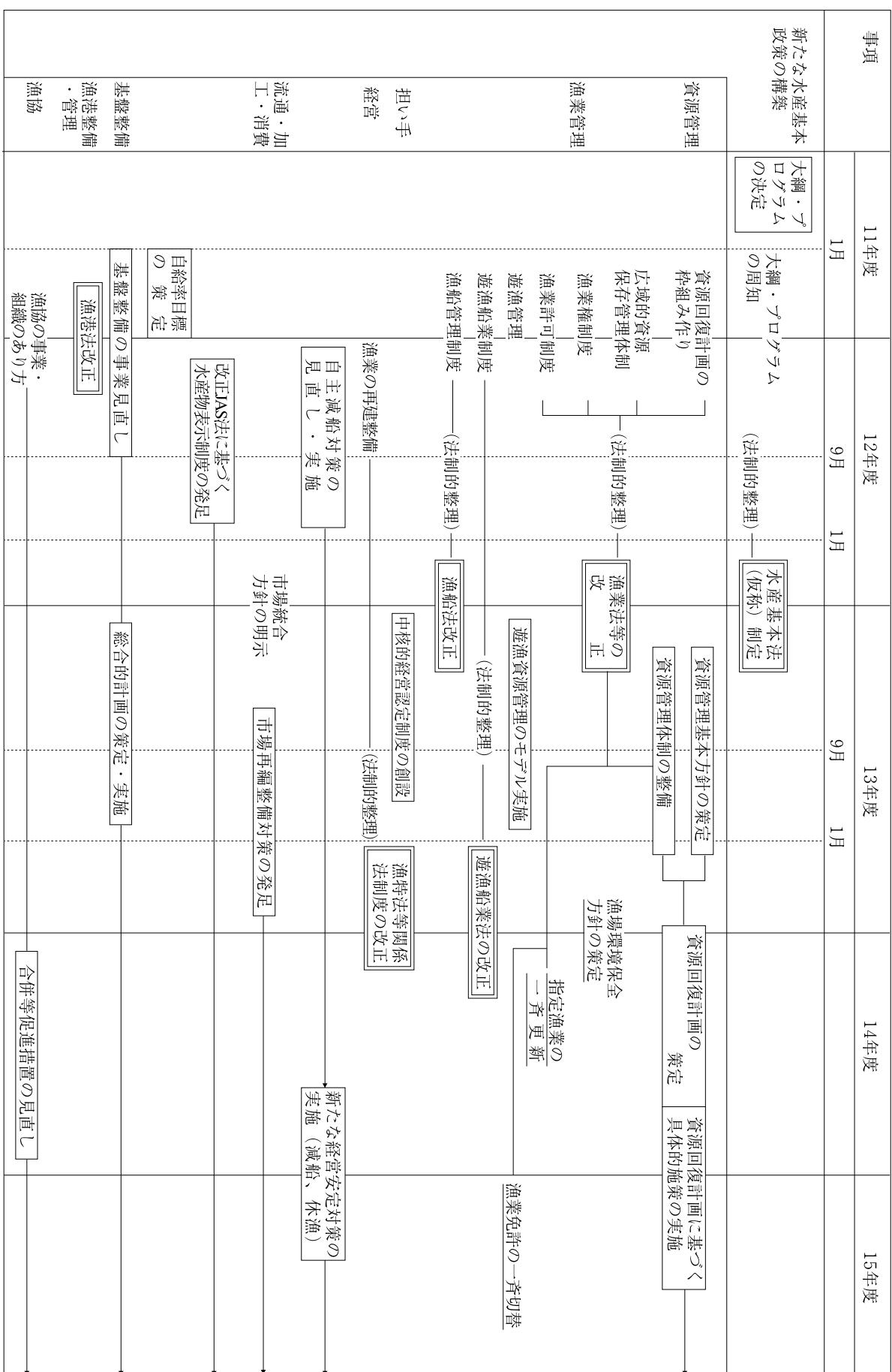
- （2）漁港整備・管理制度の見直し
 - 漁港法の改正

→事業の見直しと国・都道府県における総合的な計画策定



説明会参加者

水産基本政策改革プログラム概要



漁協組合長・参事ブロック別会議開催

(社)青森県漁協経営安定対策協会開催

(社)青森県漁協経営安定対策協会主催の「漁協組合長・参事ブロック別会議」が去る三月十四日から十六日までの三日間にわたりそれぞれ開催された。冒頭同協会新保宣嘉常務理事が挨拶を述べた後案件に入り

事務局から漁協合併計画、漁協職員の給与の調査報告等の説明があった。出席者は、一番身近にある様々な問題として、熱心に質問をしていました。なお、開催日程及び内容は次のとおり。



日本海地区会場

日本海地区
日 時 平成十二年三月十四日（火）

むつ湾地区



むつ地区会場

場 所 鰺ヶ沢町「ホテルグランメール」
参集範囲 大間越→小泊漁協（十三組合）
午後一時三十分

日 時 平成十二年三月十五日（水）
午後一時三十分
場 所 青森市「青森県水産ビル」
参集範囲 竜飛→脇野沢村漁協
(十六組合)

案 件

- ①最近の漁政活動と主な動き
- ②アワビ採捕制限7.5cm以下改正要望に係る陳情について
- ③青森県漁協合併計画について
- ④沿海地区漁協の概況について
- ⑤漁協職員の給与等の調査結果等について
- ⑥漁協職員退職給与規程並びに長期計画の策定について
- ⑦各系統団体の事業概要について
- ⑧質疑応答

下北地区、太平洋地区

日 時 平成十二年三月十六日（木）
午後一時三十分

参集範囲 下北地区 佐井村→白糠漁協
(十六組合)
太平洋地区 泊→階上漁協
(十一組合)



下北地区・太平洋地区会場

場 所 むつ市「プラザホテルむつ」

青森県漁協専務参事会

「平成十一年度通常総会・研修会」開催

青森県漁協専務参事会の通常総会が四月十四日（金）青森市浅虫「柳の湯」で開催されました。冒頭、薄井久仁夫会長（野辺

地町漁協参

事）が、「漁業・漁協経

営を巡る諸問題の対策

に、会員一丸となり取



され、参加者は熱心に耳を傾けていました。



加藤武雄支店長

長より「系

統購買事業の運営につ

いて」と題

してそれぞ

れ講演がな



福士邦雄購買課長

組みましょう」と挨拶を述べた後、来賓として青森県玉熊良悦水産部長（杉澤祐之助水産部参事代読）、青森県漁連・後藤亮丞専務より祝辞を頂いた後、議長に川内町漁協・酒井清総務課長を選出、その後議事に入り全議案満場一致で承認可決されました。

また、総会の前に開かれた研修会では帝國データバンク青森支店・加藤武雄支店長より「不況下における事業経営のあり方について」又、青森県漁連・福士邦雄購買課



6月18日

むつ湾「ホタテの日」記念イベント

むつ湾ではホタテの消費拡大等を図るため、昨年6月18日を「ホタテの日」と制定し毎年6月18日を「ホタテの日」とした。記念日の第一回目は記念顕彰碑の建立等、むつ湾各地で記念イベントが開催された。

迎える今年6月18日は二回目の記念日となり、記念イベントが開催される。

(1) 高齢障害福祉施設への無料配布について
○今年度はむつ湾沿岸市町村の隣接13市町村へ無料配布をする。

(2) 一般者に対する無料配布等について

- 今年度は青森市及び平内町においてホタテの無料配布を実施する。
- 各イベント会場では一般者に対し、ホタテ貝焼きの試食会を実施する。

【青森市】

● 場 所 青森アスパム前

● 時 間 午前10時～12時

● 配布人数 先着1,500名

【平内町】

● 場 所 夏泊大島パーク、夜越山

● 時 間 午前10時～12時

● 配布人数 先着500名（各250名）

第5回全国青年・女性漁業者交流大会開催される

去る三月八日～九日、東京虎ノ門パストラルにおいて「第五回全国青年・女性漁業者大会」が日頃の研究・実践活動の成果を発表するとともに広く研究討論を深めるこ^トによって、漁業・漁村の活性化に関する技術・知識などを研鑽することを目的として開催された。

今回の大会は、全国から五十五のグループが参加し、五分科会に分かれて発表が行われた。本県からは、追良瀬内水面漁協サケ・マス部会の角谷武美さんが第二分科会の増・養殖部門で「二十一世紀におけるサケ・マスふ化放流事業の課題について—サケ・マス白神にのぼる—」と題して、また、大戸瀬漁協婦人部の熊谷タマエさんが第四分科会の環境保全部門で「浜と消費者を結ぶ「おさかな大漁定期貯金」～ハートと笑顔を大サービス～」と題して日頃の研究・実践活動について発表し、ともに全漁連会長賞を受賞した。追良瀬内水面漁協サケ・

マス部会及び大戸瀬漁協婦人部は、去る一月十三日青森市の青森公立大学で行われた第四十一回青森県漁村青壯年女性団体活動

実践発表大会で六人の中から優秀賞に選ばれ参加した。



角 谷 武 美さん



熊 谷 タマエさん

アワビ採捕制限の改正に係る陳情

アワビの資源量は、全国的に多発している密漁等によって年々減少傾向にあり、漁業者はこの密漁対策について関係機関と共に取り締まりを強化してきた。

この取り締まりを強化するためには、各県での規格統一が必要であると言う事から、本県及び岩手県、宮城県で殻長9cm以下の採捕禁止の取り決めをしている。しかし、この取り決めについては経済的効果についてあまり考慮されておらず、昭和六十一年に



陳情を行う県魚連 後藤専務外

県下漁協組合長会議で規格改正（7cm以下の採捕禁止）の要望があり、県へ陳情が行われたが、他県との取り決め経緯もあり凍結されたままとなつた。

その後も県下漁協からは規格改正についての強い要望がでており、今年三月には再び県下漁協より規格改正（7.5cm以下の採捕禁止）について同意を得て、県漁連では県水産部長へ陳情を行つた。

陳情内容については次のとおり。

陳情内容

（主旨）

青森県海面漁業調整規則第三十七条、アワビの大きさによる採捕の制限について、現行の9cm以下の採捕禁止から7.5cm以下に改正して下さるようお願い申し上げます。

（理由）

本県におけるアワビ資源は天然依存から県栽培漁業センターの設置等によって、安定的な種苗生産が行われると共に計画的な放流事業が行われております。

つながり、漁業者は恩恵を受けて大変感謝しております。しかしながらアワビの成長は冬期には海流等による低水温の影響を受け、採捕が可能となる殻長9cmまでの成長にはかなりの長い年月を要しております。

漁業経済活動上からも商品サイズになつたものは、早期に販売することが漁業者の願いであります。漁場の効率的利用にもつながるものと考えます。

今後も我々漁業関連者は、資源管理を図ると共に資源の維持・増大に取り組んで参ります。

つきましては、早急にアワビの大きさによる採捕制限を現行の9cm以下から7.5cm以下へと改正していただきますようお願い申し上げます。

平成十二年三月三十日

青森県水産部

部長 玉熊良悦 殿

青森県漁業協同組合連合会
代表理事長 植村正治

青森県漁連人事異動

1. 昇任 (平成12年4月1日付)

氏名	新	現
福士 邦雄	業務部 購買課長	業務部 購買課長心得
斎藤 春男	総務部 総務課長	総務部 総務課長代理
白取 仁	第二事業部 流通課長	業務部 販売課長代理
梅田 春栄	業務部 購買課長代理	指導部 指導課係長
木立 久一郎	業務部 販売課長代理	業務部 販売課係長
松谷 誠	総務部 総務課係長	総務部 経理・債権管理課主任
熊木 正徳	指導部付 係長 (平内町漁業協同組合出向)	業務部 購買課主任

2. 異動 (平成12年4月1日付)

氏名	新	現
久保澤 正	総務部長	総務部長兼総務課長事務取扱
佐藤 義弘	第二事業部次長	第二事業部次長兼流通課長事務取扱
荒内 裕治	業務部 販売課長代理	第二事業部 流通課長代理
蛇名 正充	指導部 指導課係長	総務部 総務課係長
田中 和芳	業務部 販売課係長	第一事業部 平内加工場係長
柴田 直光	総務部 経理・債権管理課	業務部 販売課
倉本 和人	指導部 指導課	第一事業部 平内加工場
兼平 欣一	指導部 指導課 (ほたて流通振興協会出向)	第二事業部 製氷・冷凍工場課
田畠 祥法	第一事業部 平内加工場	第二事業部 流通課
倉本 嘉久	第二事業部 製氷・冷凍工場課	業務部 販売課
山内 康世	第二事業部 流通課	指導部 指導課 (ほたて流通振興協会出向)

3. 嘴託 (平成12年4月1日付)

氏名	所属	部門	課	名
山口 和治	指導部付	青森県小型いか釣漁業協議会事務局長	兼共販所・魚市場協会担当	(再雇用)

4. 臨時職員 (平成12年4月1日付)

氏名	所属	部門	課	名
木立 忠一	第一事業部 平内加工場			(再雇用)
木村 葉月	業務部 ほたて課			(再雇用)
鈴木 絵里	業務部 販売課			(再雇用)
豊嶋 かおり	総務部 経理・債権管理課			(再雇用)
石井 美木子	総務部 総務課			(再雇用)
川崎 江梨	総務部 総務課			(新採用)
佐藤 可奈子	第二事業部 流通課			(新採用)

5. 退職職員 (平成12年3月31日付)

氏名	所属	部門	課	名
横浜 貴美子	業務部 ほたて課			

県内漁協職員紹介

◆三厩村漁協◆



- 川村英悦
- 総務課長3
- 旅行、山歩き、相撲
- 体重110kg、身長173cm太り過ぎ、現在、減量中。よい減量方法を教えて下さい。



- 岡本優一
- 参事
- 花・植木観賞
- だんだんと頭が薄くなった気になっています。



三厩村漁協



- 小鹿直人
 - 購買係長
 - パチンコ
 - 仕事が大好き、ホ
- ッケ定食大好き男三厩村漁協の変なおじさんです。



- 廣津長一
- 販売課長
- 旅行（温泉）とドライブ
- 私は酒豪です、県漁連の山本販売課長と呑み比べても負けません。



- 柳谷邦歳
- 経理信用課長
- パチンコ・ラーメンの食べ歩き
- 私は矢沢



- 柚谷信房
- 販売係
- 車で流すこと（ドライブ）
- 新車も買ったし後は彼女が欲しい。



- 小林悟
- 販売係
- スポーツ（野球）・バースロ
- 僕は身長181cm、体重100kgプロレスラーの用な体つきでヒゲも伸ばしていますが街で見かけたら怖がらず声をかけて下さい。



- 三浦康博
- 販売課（精算係）
- バレーボール、モトクロス、酒
- 僕は誰とでも仲良くなれる、ゆうなればモンキースパンの用な人です。



- 工藤昭一
- 三厩村漁協釜野沢支局長
- 海釣り・読書
- 一見とっつきにくいと思われますが、そうでないです。



- 伊藤功一
- 経理信用係
- パチンコ
- 今の時期に捕れるホヤは、しょっぱいですが僕は結婚ホヤホヤなので甘い生活を送っています。



- 伊藤江利子
- 経理信用係
- 車でドライブ
- そそっかしいが明るい性格です。

三厩村は、津軽半島の最北端に位置し、津軽海峡を隔てて北海道と相対しております。
総面積九十九%を山林が占め自然豊かな臨海山村であります。
人口は三千九百七十四人で観光資源は青函トンネル、竜飛崎という全国的に有名な観光地があり、基幹産業は昔から水産業が盛んな村です。

- 氏名
- 担当業務
- 趣味・特技
- 自己PR

主な水産に関する動き

一月

七日（金）

- ・いか不漁対策に係る陳情（青森市）

- ・ほたて関係者新年会（青森市）

十三日（木）～十四日（金）

- ・第四十一回青森県漁村青壯年女性団体活動実績発表大会（青森市）

十四日（金）

- ・青森県水産業改良普及会総会（青森市）

二十日（木）

- ・むつ湾漁業青色申告会連合会税務指導担当

七日（月）

- ・TAC管理委員会・小型いか釣役員会会合

- ・同会議（青森市）

八日（火）

- ・青森県定置漁業協会役員会（青森市）

九日（水）

- ・青森県漁協経営安定対策協会対策本部幹事会（青森市）

十日（木）

- ・水産基本政策大綱・プログラム等説明会

（仙台市）

九日（木）

- ・沿岸漁業事故防止安全対策全国会議（東京）

十日（金）

- ・青森県水産賞授章式（青森市）

- ・漁協系統購買担当者研修会（青森市）

十三日（月）

- ・水産基本政策大綱・プログラムに係る説明会（青森市）

十四日（火）

- ・日本海地区漁協組合長・参事ブロック会議（鰯ヶ沢）

十五日（水）

一月

二月

三月

- 当者研修会（青森市）
- 二十四日（月）**
- ・全国いか釣漁業協議会との合同会議（東京）
- 二十五日（火）**
- ・全国漁連・信漁連・指導連専務・参事会議（東京）
- 二十六日（水）**
- ・水産基本政策大綱プログラムに係る説明会（東京）
- 二十七日（木）**
- ・むつ湾漁業振興会正・副会長会議（青森市）
- 二十八日（金）**
- ・日韓対策事業検討委員会（東京）
- 二十九日（土）**
- ・「海をきれいにする運動」表彰式（青森市）
- 三十日（月）**
- ・青森県水産賞選考委員会（青森市）
- 三十一日（月）～一月三日（木）**
- ・全漁連系統石油部門職員研修会（静岡県）
- 一月**
- ・全国総務担当部課長会議（東京）
 - ・遊漁船業資源管理啓発会議（青森市）
- 三月**
- ・海面養殖高度化事業視察研修会（岩手県）
- 七日（火）～八日（水）**
- ・資源管理型漁業実践推進漁業者全体協議会（青森市）
- 八日（水）～九日（木）**
- ・青森県漁協経営安定対策協会対策本部委員会及び理事会（青森市）
- 二十九日（水）**
- ・海面養殖高度化事業地域推進協議会（青森市）
- 二十一日（月）**
- ・青森県漁船海難防止協議会役員会（青森市）
- 二十三日（水）**
- ・日本海地域資源管理担当者会議及び漁業者検討会（鰹ヶ沢町）
- 二十四日（木）**
- ・むつ湾地域資源管理担当者会議及び漁業者検討会（青森市）
- 二十五日（金）**
- ・太平洋地域資源管理担当者会議及び漁業者検討会（むつ市）
- 二十六日（木）**
- ・システム開発推進委員会及び中央連絡会議（東京）
- 二十七日（木）**
- ・養殖業高度化機械緊急整備事業全国会議（東京）
- 二十八日（金）**
- ・青森県定置漁業協会通常総会（青森市）
- 二十九日（水）**
- ・青森県漁協専務参事会役員会（青森市）
- 二十一日（土）～二十二日（日）**
- ・ホタテガイ養殖業全国推進検討委員会（兵庫県他）
- 二十二日（水）**
- ・システム開発推進委員会及び中央連絡会議（東京）
- 二十三日（木）**
- ・システィック推進委員会（東京）
- 二十四日（金）**
- ・青森県漁業実践推進漁業者全体協議会（青森市）
- 二十五日（土）～二十六日（日）**
- ・下北・太平洋地区漁協組合長参事ブロック会議（青森市）
- 十六日（木）**
- ・下北・太平洋地区漁協組合長参事ブロック会議（むつ市）
- 十八日（土）～二十日（月）**
- ・むつ湾地区漁協組合長・参事ブロック会議（青森市）

**2000年1月
スタート!**



トゲクリガニ 資源管理

トゲクリガニの資源を守り、増やすため2つのことをお願いします。

①水ガニの放流



6cm
未満

②小型ガニの放流



メス



オス

むつ湾漁業振興会・青森県

平成12年5月30日発行

◆発行◆

青森県漁業協同組合連合会

青森市安方一丁目1番地32号 TEL 017-722-4211(代)

◆印刷◆

(有)北陽印刷 TEL 017-788-2881